

【選手・チーム及び関係者全般用】

(一財) 沖縄県バスケットボール協会
3x3 推進委員会
日本選手権西日本エリア大会
沖縄県予選大会実行委員会

新型コロナウイルス感染症に係る大会実施ガイドライン

1, はじめに

本ガイドラインは、大会開催において感染拡大のリスクを極力排除する環境構築を基本方針とすることで、選手・チーム関係者・審判・運営スタッフ及びそれらの家族の健康・安全を優先とし、政府や上位団体のガイドラインに基づき作成したものです。

2, 大会開催について

大会開催にあたっては、下記が確認できた場合に開催します。ただし大会期間中に県内にて感染リスクが高まる可能性があるとは判断した場合には、大会を中止いたします。

- (1) 大会前後の健康観察確認
- (2) 開催期間・時間（同一空間での滞在時間対策）
- (3) 開催会場（換気の状態対策）
- (4) 開催規模（参加人数等の対策）

3, 参加選手・チーム関係者・審判・運営スタッフにおける感染防止対策について

- (1) 参加者は指定のフォームにて本大会が開始される14日前より健康管理を行うこと。
- (2) 各チーム選手・スタッフ及び関係者は大会4日前～大会当日まで以下に該当しないこと。

- ・37.5℃以上の発熱または、平熱より+1.5℃以上の発熱がある
- ・咳(せき)、のどの痛み、などの風邪症状がある
- ・だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)がある
- ・嗅覚や味覚の異常がある
- ・体が重く感じる、疲れやすい等がある
- ・新型コロナウイルス感染症陽性と判定された者との濃厚接触がある
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
- ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある

※上記に該当した際は、主催者にて大会参加資格を取り消す場合がある。

※健康チェックシートを受け付けの際に提出してください。

(3) マスクの着用について

- ・来場者は原則としてマスクを着用します。但し試合前の練習及び試合に出場する選手及び審判はマスクを外します。(審判員は審判用マスク及び笛カバーを着用します)
- ・チーム関係者及びT O、運営スタッフは試合中もマスクを着用します。

(4) 手洗い・消毒について

- ・こまめな手洗い・消毒液による手指消毒を行います。
- ・ベンチの消毒もチームの入れ替え時に行います。

4, 会場施設及び大会運営での感染防止対策について

- ・体育館入場は1チーム選手4名、スタッフ2名。
- ・ベンチ入りは選手のみ。
- ・観戦については1チームにつき4名まで。
- ・換気について、常時窓を開けて換気を行います。
- ・試合終了時には選手は速やかに退場し、ベンチの消毒を行う。

5, 大会終了後について

- ・大会終了後も、チームの選手・スタッフ及び大会役員やその家族が新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに濃厚接触者の有無等について県協会へ報告します。

6, 本ガイドラインについて

- ・政府の方針や上位団体の示すガイドラインに変更があった場合や本協会が必要と判断した場合は、状況に応じて見直し改定を行うものとします。